

(該当するものを○でかこむこと)

1 身体計測

身長 cm 体重 kg

2 活動能力の程度

ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。

イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。

ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることもある。

エ 平坦な道を約 100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。

オ 息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

3 胸部エックス線写真所見 (年 月 日)

ア 胸膜癒着 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)

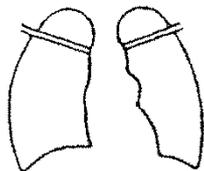
イ 気腫化 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)

ウ 線維化 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)

エ 不透明肺 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)

オ 胸郭変形 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)

カ 心・縦隔の変形 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)



4 換気機能 (年 月 日)

ア 予測肺活量 _____ L (実測肺活量 _____ L)

イ 1 秒量 _____ L (実測努力肺活量 _____ L)

ウ 予測肺活量 1 秒率 _____ % (= $\frac{\text{イ}}{\text{ア}} \times 100$)

(アについては、下記の予測式を使用して算出すること。)

肺活量予測式 (L)

男性 $0.045 \times \text{身長 (cm)} - 0.023 \times \text{年齢 (歳)} - 2.258$

女性 $0.032 \times \text{身長 (cm)} - 0.018 \times \text{年齢 (歳)} - 1.178$

(予測式の適応年齢は男性 18-91 歳、女性 18-95 歳であり、適応年齢範囲外の症例には使用しないこと。)

5 動脈血ガス (年 月 日)

ア O_2 分圧 : _____ Torr

イ CO_2 分圧 : _____ Torr

ウ pH : _____

エ 採血より分析までに時間を要した場合 _____ 時間 _____ 分

オ 耳朶血を用いた場合 : [_____]

6 動脈ガスの測定条件

ア O_2 の吸入流量又は濃度

流 量 _____ l/分

濃 度 _____ パーセント

イ 運動付加後 又は安静時の別 (いずれかを○でかこむ)

運動付加後 ・ 安静時

7 その他の臨床所見